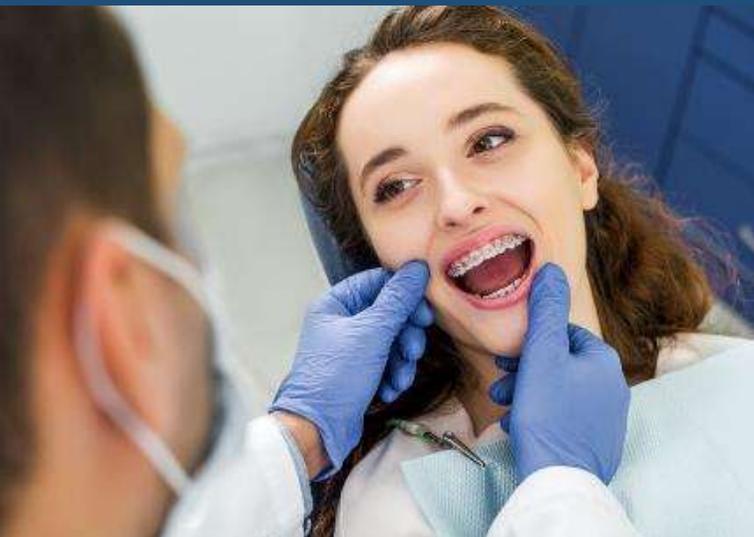


**Always
Smiling,
Orthodontics !**



株式会社アソインターナショナル
2025年6月期第1四半期決算説明資料



2024年11月13日(水)



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

東京証券取引所スタンダード市場
【証券コード9340】



2025年6月期第1 四半期決算概要



連結売上高916百万円、前年同期比54百万円増収（+6.3%）
同営業利益135百万円、同36百万円増益（+36.5%）
同経常利益109百万円、同11百万円増益（+11.3%）
同四半期純利益78百万円、同34百万円増益（+79.1%）

売上高増収、すべての利益項目増益

売上高

- ①国内売上高5.5%増収、社会的な審美意識の高まり、未病改善取組拡大を背景に矯正歯科認知は拡大傾向にある
- ②デジタル製造矯正装置が前年同期比19.2%増収、デジタル製造比率37.6%、デジタルセットアップIDBがけん引
動的・機械的矯正装置（一部アナログ製造）、動的矯正後に使用するリテーナー（保定装置＝アナログ製造）も堅調
- ③商品売上高7.5%増収、口腔内スキャナー「WE SCAN」が寄与
- ④海外売上高24.9%増収、海外売上高比率は4.8%（前年同期4.1%）

利益

- ①売上総利益：製造経費率低下するも労務費上昇し、概ね前年同期並みの売上総利益率
- ②営業利益：売上高販管費比率3.4%低下（要因：支払手数料、保険料、人件費等）
営業利益率は前年同期11.5%から14.8%へ改善、36.5%増益
- ③経常利益：比国マニラ子会社債権の為替差損（円高）を計上し、営業外費用29百万円、経常利益増益率は11.6%に留まる
- ④四半期純利益：法人税及び法人税等調整額合計24百万円減少、前期比79.1%増益

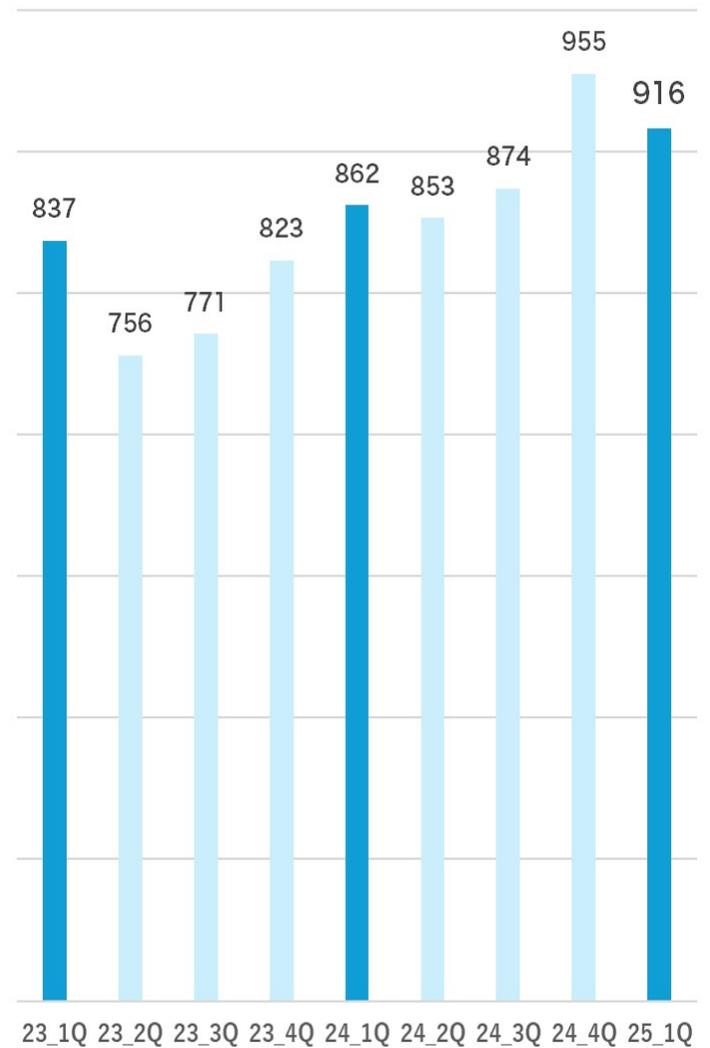
主なトピック

- ①デジタル製品推進を継続、アライナーインハウスセミナー、デジタルオーソフェスタ2024等のセミナー活動を継続実施
- ②米国サンノゼ市現法をベースとしたトップ外交を実施、UCSF公式サプライヤー登録の成果（9月）
- ③新製品「ZERO tube System®」ローンチ、カスタムメイド矯正装置製品の更なる充実を図る

2025年6月期第1四半期損益計算書サマリー

科目	2024年6月期1Q (2023年7月-2023年9月)		2025年6月期1Q (2024年7月-2024年9月)		前年同期比		2024年6月期 (2023年7月-2024年6月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	売上比
売上高	862	100.0%	916	100.0%	+54	+6.3%	3,544	100.0%
売上原価	496	57.6%	529	57.7%	+32	+6.5%	1,957	55.2%
売上総利益	365	42.4%	387	42.3%	+21	+6.0%	1,587	44.8%
販売費及び一般管理費	265	30.8%	251	27.4%	-14	-5.4%	1,042	29.4%
（うち人件費）	144	16.8%	139	15.3%	-5	-3.5%	561	15.9%
（うち減価償却費）	3	0.4%	4	0.5%	+1	+32.2%	16	0.5%
営業利益	99	11.5%	135	14.8%	+36	+36.5%	545	15.4%
営業外収益	1	0.2%	2	0.3%	+0	+56.5%	20	0.6%
営業外費用	2	0.3%	29	3.2%	+26	+884.7%	10	0.3%
経常利益	98	11.4%	109	11.9%	+11	+11.3%	555	15.7%
特別利益	0	0.1%	-	-	-	-	0	0.0%
特別損失	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	98	11.5%	109	11.9%	+10	+10.7%	555	15.7%
法人税等	39	4.6%	25	2.8%	-14	-36.4%	173	4.9%
法人税等調整額	15	1.8%	5	0.6%	-9	-63.4%	-4	-0.1%
税引後四半期純利益	43	5.1%	78	8.6%	+34	+79.1%	386	10.9%
1株当たり四半期純利益(円)	9.0		16.1		-		79.5	

連結売上高（四半期毎）の推移 (単位：百万円)



商品別売上高・国内外売上高／デジタル製造比率の推移

商品別売上高	2024年6月期1Q (2023年7月-2023年9月)		2025年6月期1Q (2024年7月-2024年9月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	862	100.0%	916	100.0%	+54	+6.3%
矯正歯科技工物売上高	728	84.5%	774	84.5%	+46	+6.3%
アナログ製造 ※1	484	56.1%	483	52.7%	+0	-0.2%
デジタル製造 ※2	244	28.4%	291	31.8%	+46	+19.2%
商品売上高	125	14.6%	133	14.6%	+7	+6.2%
その他売上高	7	0.9%	7	0.9%	+0	+3.2%

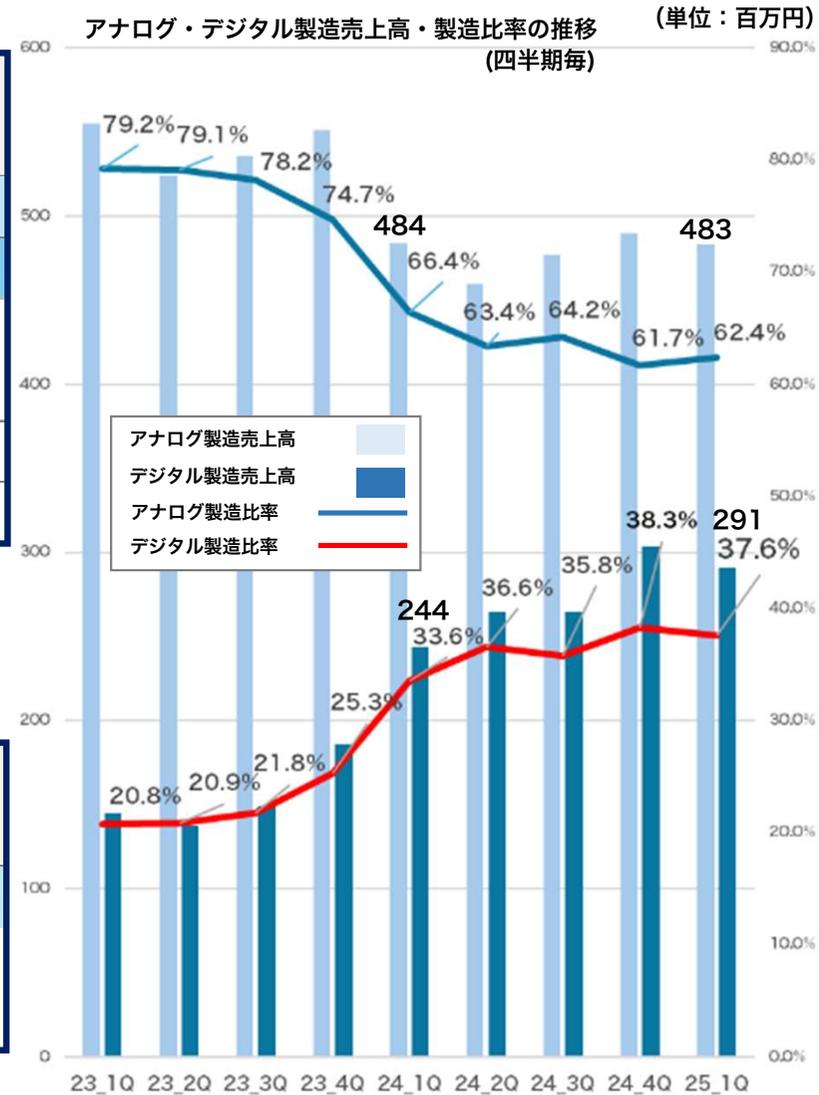
アナログ製造 66.4% → 62.4%
デジタル製造 33.6% → 37.6%

※1 アナログ製造：矯正プレート、ファンクショナルワイヤー装置、リテーナー(保定装置)、スタディモデル(石膏模型)等

※2 デジタル製造：アライナー(マウスピース)型矯正装置、デジタルセットアップ矯正装置、デジタルサービス等

国内外売上高	2024年6月期1Q (2023年7月-2023年9月)		2025年6月期1Q (2024年7月-2024年9月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	862	100.0%	916	100.0%	+54	+6.3%
国内売上	826	95.9%	871	95.2%	+45	+5.5%
海外売上 ※3	35	4.1%	44	4.8%	+8	+24.9%

※3 海外売上：米国ハワイ州、米国本土、カナダ、オーストラリア、シンガポール、ベトナム、欧州等



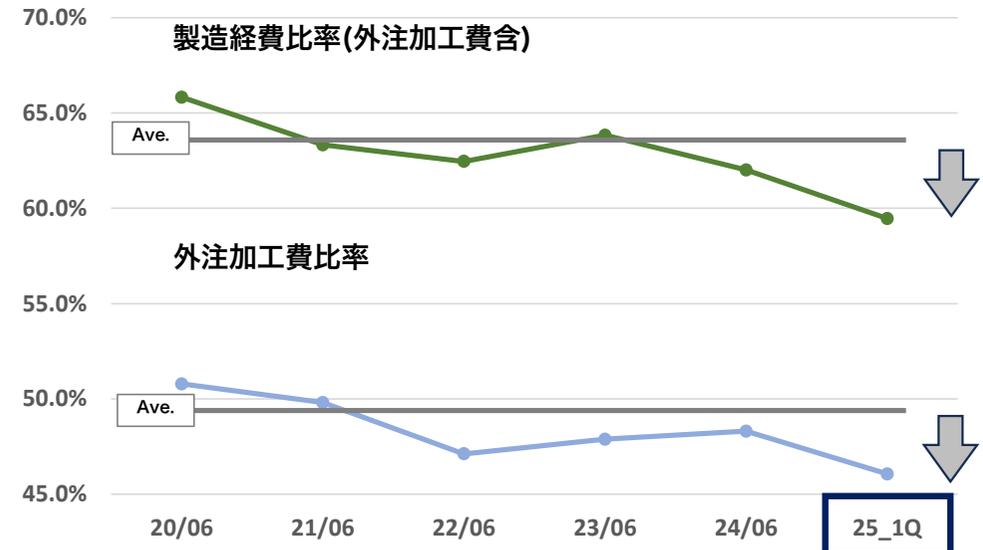
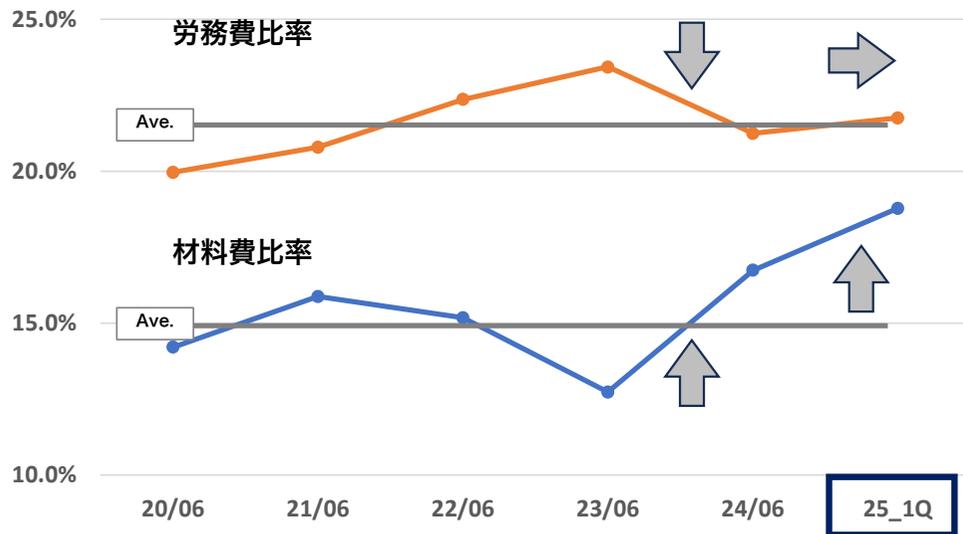
2024年6月期第1四半期末連結貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

科目	2024_4Q末 (2024年6月末)		2025_1Q末 (2024年9月末)		前期末比 (四半期比)		科目	2024_4Q末 (2024年6月末)		2025_1Q末 (2024年9月末)		前期末比 (四半期比)	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比		金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比
流動資産	2,580	81.0%	2,389	80.1%	-191	-7.4%	流動負債	404	12.7%	297	10.0%	-106	-26.4%
当座資産	2,392	75.1%	2,220	74.4%	-171	-7.2%	買掛金	139	4.4%	110	3.7%	-29	-21.3%
現預金	1,899	59.7%	1,723	57.8%	-176	-9.3%	契約負債(定額矯正装置契約残)	19	0.6%	22	0.7%	+2	+13.7%
売掛金	492	15.5%	496	16.7%	+4	+0.9%	その他の流動負債	245	7.7%	165	5.5%	-79	-32.5%
たな卸資産	137	4.3%	130	4.4%	-7	-5.1%	固定負債(資産除去債務)	17	0.5%	17	0.6%	+0	+0.1%
商品	43	1.4%	53	1.8%	+9	+22.2%	負債合計	421	13.2%	314	10.6%	-106	-25.4%
製品	3	0.1%	1	0.1%	-1	-44.4%	株主資本	2,773	87.1%	2,683	89.9%	-90	-3.2%
仕掛品・材料	90	2.8%	75	2.5%	-15	-16.8%	資本金	354	11.1%	354	11.9%	+0	+0.0%
その他の流動資産	51	1.6%	38	1.3%	-12	-24.9%	資本剰余金	344	10.8%	344	11.6%	+0	+0.0%
固定資産	603	19.0%	594	19.9%	-9	-1.6%	利益剰余金	2,073	65.1%	1,983	66.5%	-90	-4.3%
有形固定資産	104	3.3%	97	3.3%	-6	-6.4%	(自己株式)	-	-	0	0.0%	+0	-
無形固定資産	43	1.4%	39	1.3%	-3	-7.9%	その他包括利益累計額	-10	-0.3%	-14	-0.5%	-3	+39.6%
投資その他資産	456	14.3%	456	15.3%	+0	+0.2%	純資産合計	2,763	86.8%	2,669	89.4%	-94	-3.4%
資産合計	3,184	100.0%	2,983	100.0%	-201	-6.3%	負債・純資産合計	3,184	100.0%	2,983	100.0%	-201	-6.3%
							1株当たり純資産(円)	565.7		546.4			-
							自己資本比率(%)	86.8%		89.4%			-

製品製造原価について

- ①製造原価中材料費比率は上昇傾向にあるが、外為相場等に鑑みるとピークの可能性、更なる原材料高の場合、製品値上げ視野
 - ②労務費比率は製造デジタル化による減少効果と製造キャパシティ拡大に伴う人員増やベースアップで増加、概ね横這い
 - ③製造拠点の最適化（汎用的製品の海外生産拡大）で外注加工費率は今後低下の傾向
- ➡ 製造デジタル化による効率化、製造拠点の最適化による製品粗利率向上を目論む



	20/06	21/06	22/06	23/06	24/06	過去5年平均	25_1Q	差
材料費比率	14.2%	15.9%	15.2%	12.7%	16.7%	15.0%	18.8%	3.8%
労務費比率	20.0%	20.8%	22.4%	23.4%	21.2%	21.6%	21.8%	0.2%
製造経費比率	65.8%	63.3%	62.5%	63.8%	62.0%	63.4%	59.5%	-3.9%
(うち外注加工費比率)	50.8%	49.8%	47.1%	47.9%	48.3%	48.7%	46.1%	-2.7%
当期製品製造原価(≒製造原価)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-

矯正歯科DX化の啓発活動を継続実施

- | | |
|------------------|---|
| ①口腔内スキャナー | 歯科医療の精度向上、院内の属人化解消、患者様負担軽減等導入メリット大 |
| ②ハイスペック3Dプリンター | 造形速度向上、高細密化、矯正のみならず補綴での活用や模型復元等省スペース化に一役 |
| ③アライナーダイレクトプリンター | 熱成型に比較して技工士による労力減少(レジン模型、プレート圧着、トリミング不要)
素材は形状記憶素材で、着脱等患者様に優しく、将来的に製造方法の主力となる可能性 |
| ④矯正歯科電子カルテ | 歯科医院内業務一元管理が可能、業務効率化を支援 |

当社グループは医療機器を輸入販売するMAH(製造販売業者)としての機能を持ち、世界中から最新医療機器を日本へ提供
薬事承認からQMS(品質管理)、GVP(製造管理・安全管理)を責務として国内へ販売(一部独占販売商品等)

口腔内スキャナー



WE SCAN

ハイスペック3Dプリンター



formlabs
Formlabs Form4/4B/4BL

アライナーダイレクトプリンター



LuxCreo
LuxCreo iLux Pro Dental

矯正歯科電子カルテ



Brace
b-align

セミナー活動の継続的实施

- ① ZERO tube System® (2024年6月新発売) ベーシックセミナーの開催
- ② インハウスアライナーセミナー 院内矯正装置製造による治療は新たなワークフロー、歯科医師の関心は高い
- ③ デジタルオーソフェスタ2024 6月より毎月開催、様々なデジタル機器を歯科医師へ紹介・レコメンド

全く新しい概念のカスタムメイド矯正システム

ZERO tube System

ベーシックセミナー

株式会社アソインターナショナル 主催

セミナー概要

ZERO tube Systemは、従来の既製品ブラケットを用いた矯正治療とは全く異なるアプローチで、よりスピーディーに、より快適に矯正治療が行える矯正システム。現在お使いのブラケットやアライナーの使用や、マウスピース矯正装置などの矯正治療とのコンドネーションなど、既存の手法にとらわれないことにより、矯正治療の自由度や発想を具現化した治療を改めてご提案します。カスタムメイドブラケットが可能な矯正治療の最新トレンドについて。





インハウス完結までのステップを徹底解説

インハウスアライナー実践セミナー

歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士 対象

主催：株式会社アソインターナショナル
共催：フォレストデント・ジャパン株式会社

セミナー概要

3Dプリンターの普及により世界的にポピュラーになりつつあるインハウス・シリーズといった新しいワークフローをご提案いたします。欧米だけでなく日本でもインハウス・シリーズを取り入れた矯正治療が注目を集めており、それはデジタル化を行った事による利便性でもあります。しかし、従来のデジタル化には歯科医師にとっても歯科技工士にとっても多くの課題があるかと感じます。本セミナーではアライナー矯正治療に前駆する様々な技工のインハウス・シリーズを完結させるための具体的な取り組み方法を紹介します。



トピックス

- ・ 治療像と適合を同時に得るインハウスアライナーでの治療方法
- ・ インハウス導入に際してのリスクとメリットの具体的な解説
- ・ インハウスアライナーでの治療の自由度と治療計画の立案方法
- ・ 従来のインハウス矯正治療の現状と日本の実情
- ・ インハウス治療と部分インハウスの関係性の整理
- ・ 導入のために知っておくべきこと
- ・ 導入に必要な設備と人材の確保
- ・ ソフトウェアの導入基準
- ・ デジタル技工の現状
- ・ 前歯デジタル化と歯面と今更なる Setup ソフトについて

講師

 会 長 荒 先生 <small>株式会社アソインターナショナル 代表</small>	 兼 任 西 世 先生 <small>株式会社アソインターナショナル 歯科技工士</small>	 千 嶋 実 先生 <small>株式会社アソインターナショナル (旧ASA)は歯科技工士</small>
--	---	--

デジタルデンティストリー情報満載!

Digital Ortho Festa

見て、触って、納得!
3D スキャナー、3D プリンターなどの最新のデジタル機器 実践展示・体験会

- ・ 最新の最新 3D スキャナー体験
- ・ 驚異的なスピード (3アライナー-アーク4分) デジタルラボ・Form4 実践展示
- ・ 最新のデジタル矯正技術 コーゼセミナー
- ・ ASO デジタルセンター見学 (希望者)



日本初上陸! ダイレクトプリントアライナー (形状記憶) 造形可能
高性能 3D プリンター「LuxCreo」
プリント体験できます。

LuxCreo

日程:
2024年12月6日 (木) オールドールサロン TOKYO
時間: 17:00-20:00
定員: 先着 20名
参加費: 無料 (飲食・お土産付)

参加者特典

- ① デジタル機器特別価格購入権
- ② 3D メタルプリンター製とニチュア Metal Print Hyrax キーホルダーもれなくプレゼント!

【先着順になります。お早めにお申し込み下さい】

主催: 株式会社アソインターナショナル | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-6-1 (丸の内線丸の内駅) | TEL: 03-6271-0411 | <http://www.aso-int.com>
 共催: フォレストデント・ジャパン株式会社 | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-6-1 (丸の内線丸の内駅) | TEL: 03-6271-0411 | <http://www.aso-int.com>

- ①日本最大の歯科矯正学術イベント、日本全国より業界関係者が集う
- ②当社及びフォレストudent・ジャパン(当社グループ企業)の共同出展、最新デジタル機器を展示・レコメンド
- ③Form4/4B及びiLux Pro Dentalの関心は高く、下半期以降の販売へ大きな手応え



- ①日本の歯科矯正技工所として初、IDB(インダイレクトボンディング)、リテーナー、アプライアンス等をメインとして納入
- ②UCSFは歴史が古く、医療系教育機関として全米トップクラスの名声・実績、アメリカ国内で優秀な歯科医OBは多い
- ③当社の歯科矯正技工物は高評価、口コミ・紹介等を経て、他大学及びOBルートの開拓を進める

UCSF



UCSF(カリフォルニア大学サンフランシスコ校)

1864年創立、1873年大学設置。カリフォルニア大学 (UCシステム) 群の一角。主に医学・薬学・歯学・看護学を専門にした大学院大学であり、いずれの分野も全米TOP10で国際的にも名高い。UCSF医学大学院・UCSF薬学大学院・UCSF歯学大学院は、アメリカ西部で最古の医歯薬系教育機関である。



UCSF外観 (米国・カリフォルニア州サンフランシスコ市)



UCSF Dental Center(歯学部)エントランス

- ①社会的審美意識の高まり、未病改善への取組みの拡大を背景に歯科矯正治療のニーズは高水準で推移する
- ②歯科業界全般のDX化は加速、スキャナー・3Dプリンター等の売上拡大を見込む
- ③高品質・高付加価値である日本製品はニーズが高く、米国サンノゼ現地法人での海外売上拡大を見込む

※2024年8月13日公表から変更はありません

(単位：百万円)

科目	2024年6月期 (2023年7月-2024年6月)		2025年6月期(予) (2024年7月-2025年6月)		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	3,544	100.0%	3,828	100.0%	+284	+8.0%
営業利益	545	15.4%	620	16.2%	+74	+13.7%
経常利益	555	15.7%	618	16.1%	+62	+11.3%
税引後当期純利益	386	10.9%	420	11.0%	+33	+8.7%
1株当たり利益 (円)		79.5 ^円		※ 43.0 ^円		-
1株当たり配当金 (円)		35.0 ^円		※ 20.0 ^円		-
配当性向(%)		44.2%		46.5%		-

※2024年12月30日を実質基準日として1株を2株に株式分割を考慮、当期純利益及び配当総額等に変更はありません

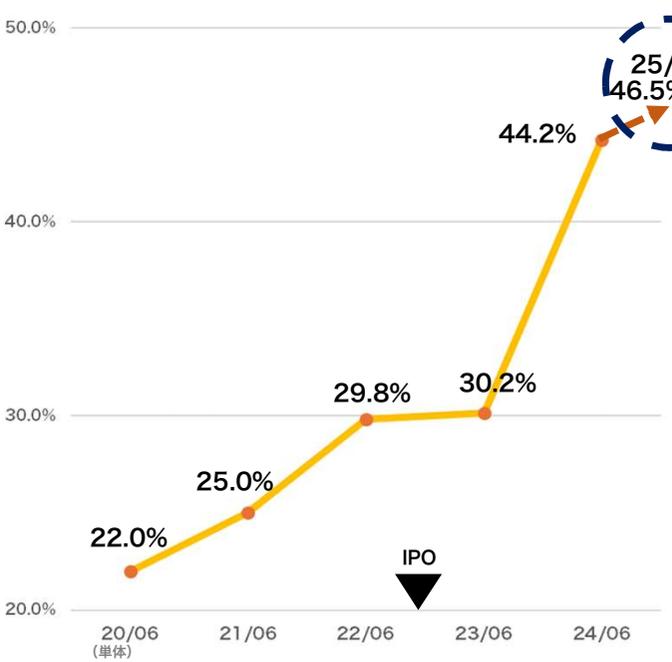
①株主還元政策

- ・当期末1株当たり配当金20円を見込む(株式分割を考慮しない場合期末配当40円、実質的な変更なし、5円増配)
- ・株主資本配当率(DOE) 5%以上を持続的に目標とする

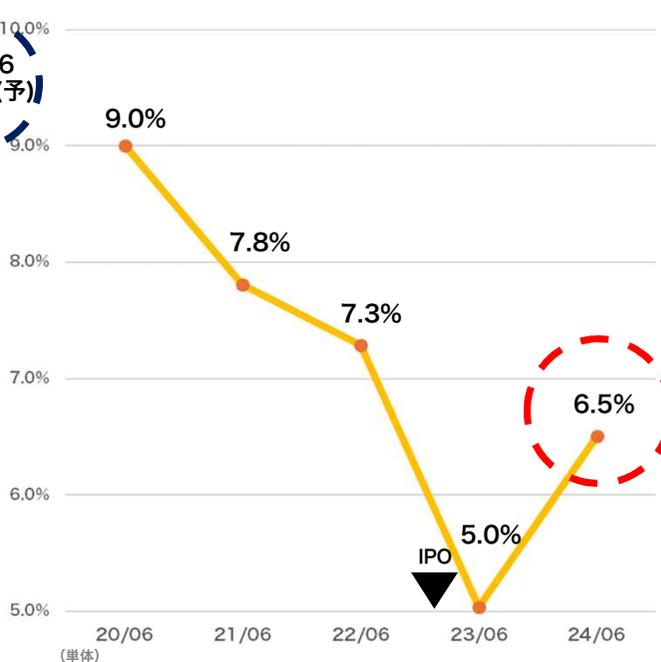
②投資家層の拡大と株式流動性向上を目的とした株式分割(2024年11月13日決議)

- ・12月31日(実質30日)を基準日として1株につき2株の割合をもって分割(権利付最終売買日12月26日(木))

・配当性向の推移



・株主資本配当率(DOE)の推移



・株式分割の概要(2024年11月13日決議)

株式分割前の発行済株式数	4,884,300株
今回の分割により増加する株式数	4,884,300株
株式分割後の発行済株式総数	9,768,600株
株式分割後の発行可能株式総数	32,000,000株 (従前) 16,000,000株
基準日公告日	2024年12月11日 (水)
基準日	2024年12月31日 (火) 実質基準日: 2024年12月30日 (月)
効力発生日	2025年 1月 1日 (水)
権利付最終売買日	2024年12月26日 (木)



資本コストや株価を意識した経営の実現

(2025年6月期第1四半期更新版)



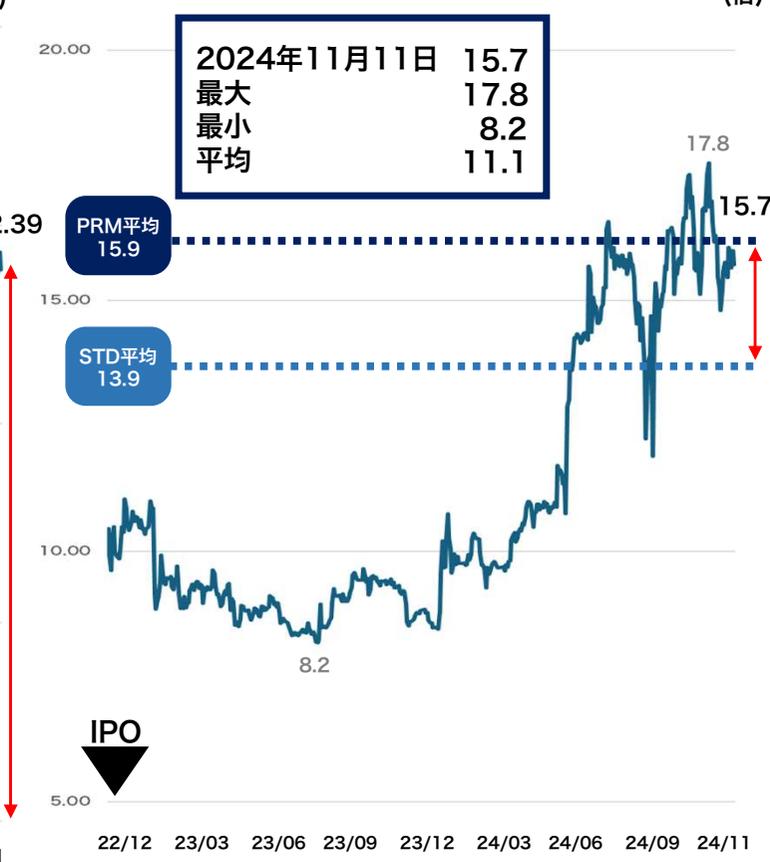
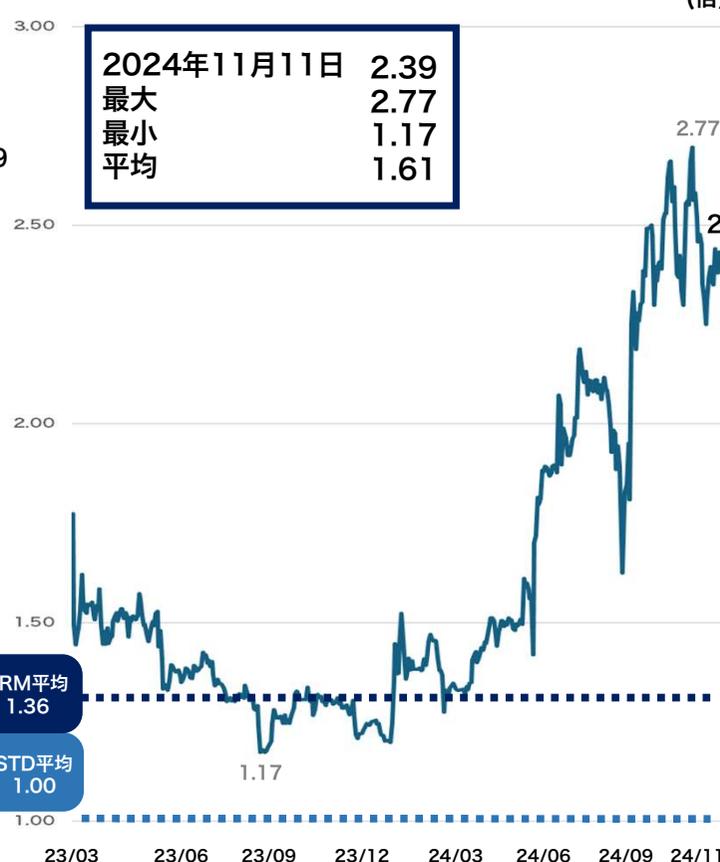
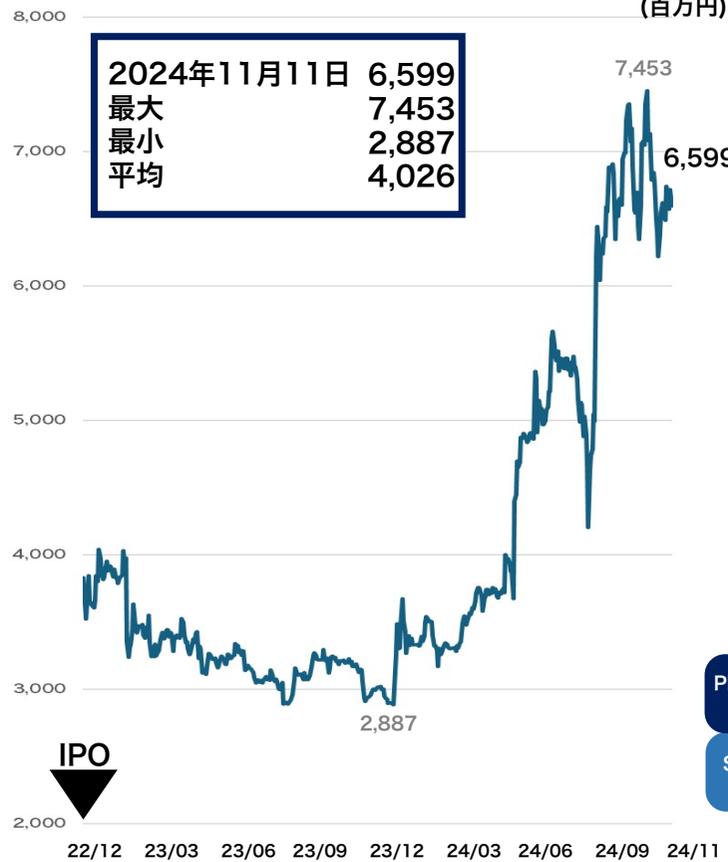
現状分析・評価 (市場評価・時系列)

- ①時価総額(market cap) 上場来高値(1,573円、10/11)後、株価は1,300~1,400円ボックス圏の推移
- ②株価純資産倍率(PBR) IPO以後PBR1倍割れはなく、株価上昇に伴い市場平均比較から大きく上方乖離
- ③株価収益率(PER) IPO~2024年3月頃は10倍前後で推移、IR活動の強化でPER水準訂正

①時価総額の推移(2022年12月23日~2024年11月11日) (百万円)

②株価純資産倍率の推移(四半期前実績ベース) (倍)

③株価収益率の推移(当期予想ベース) (倍)



現状分析・評価 (資本コストの算出)

- ①株主資本コスト(CAPM) 通常算出 (Rf+Rp×β) +サイズリスクプレミアム付加(スモールキャップ)
- ②加重平均資本コスト(WACC) 有利子負債ゼロ、概ねCAPMと一致

①株主資本コスト(Capital Asset Pricing Model)

$$\begin{aligned}
 \text{株主資本コスト (CAPM)} &= \text{リスクフリーレート (Rf)} + \left(\text{エクイティリスクプレミアム (Rp)} \times \text{ベータ (}\beta\text{)} \right) + \text{サイズリスクプレミアム (Sp)} \\
 8.6\% &= 0.9\% + \left(6.0\% \times 0.71 \right) + 3.1\%
 \end{aligned}$$

リスクフリーレート 無リスク利率を使用。実質的にリスクのない投資に対する利回り **0.9%** 【JGB10年債直近1か月平均】
 エクイティリスクプレミアム 株式市場のリスク・リターンから無リスク利率を超過する率 **6.0%** 【イボットソン・アソシエイツ・ジャパン参照】
 ベータ 株式市場全体の変動に対する個別銘柄の変動割合を示す数値、類似上場会社の株価動向から推計 **0.76**
 7716ナカニシ 歯科製品で世界首位級。欧州、北米で成長。高速回転技術活用し工業用製品兼営。海外比率高い **ベータ0.900**
 7730マニー 手術用縫合針、眼科ナイフ、歯科用治療器で高シェア。ベトナム、ミャンマー等に生産拠点 **ベータ0.763**
 7979松風 歯科材料・器具の大手。人口歯、研削材で国内シェア高い。欧米等海外積極展開、ネイル事業も **ベータ0.715**
 サイズリスクプレミアム 時価総額に応じて、株式市場から推計されるリスク・リターン率 **3.1%** 【イボットソン・アソシエイツ・ジャパンMicro-Cap参照】

②加重平均資本コスト(Weight Average Cost of Capital) WACC = 負債コスト×負債加重割合 + CAPM×資本加重割合

$$\text{WACC} = 2.17\% \text{ (国内BBB債社債利回り)} \times 2.17\% + 8.6\% \text{ (上記算出)} \times 97.83\% = 8.5\%$$

※類似企業のCAPMとWACC

(注) 類似企業各社のサイズリスクプレミアムは考慮しておりません。

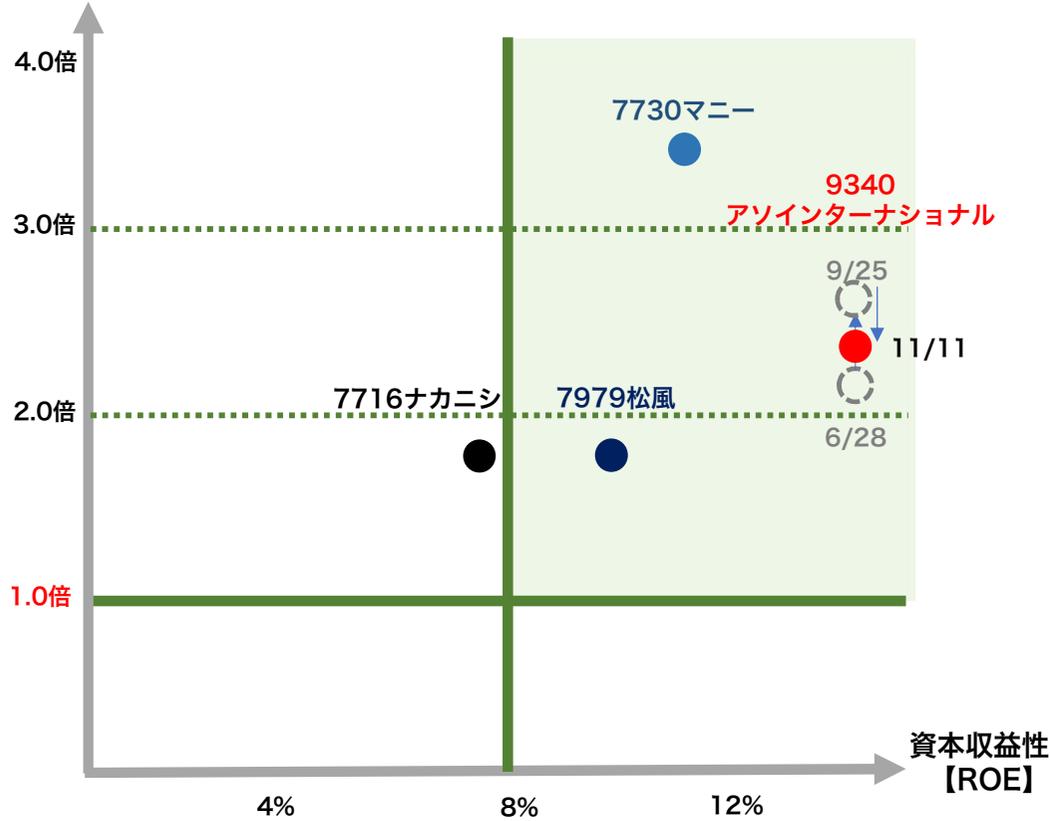
	決算期	β	CAPM (%)	WACC (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	24/12	0.900	6.3	5.5	7.8	2.3
7730マニー	25/08	0.763	5.5	5.2	11.5	6.3
7979松風	25/03	0.715	5.2	4.8	10.7	5.9
9340アソインターナショナル	25/06	0.76	8.6	8.5	14.6	6.1

※各社基礎データは2024年10月31日算出

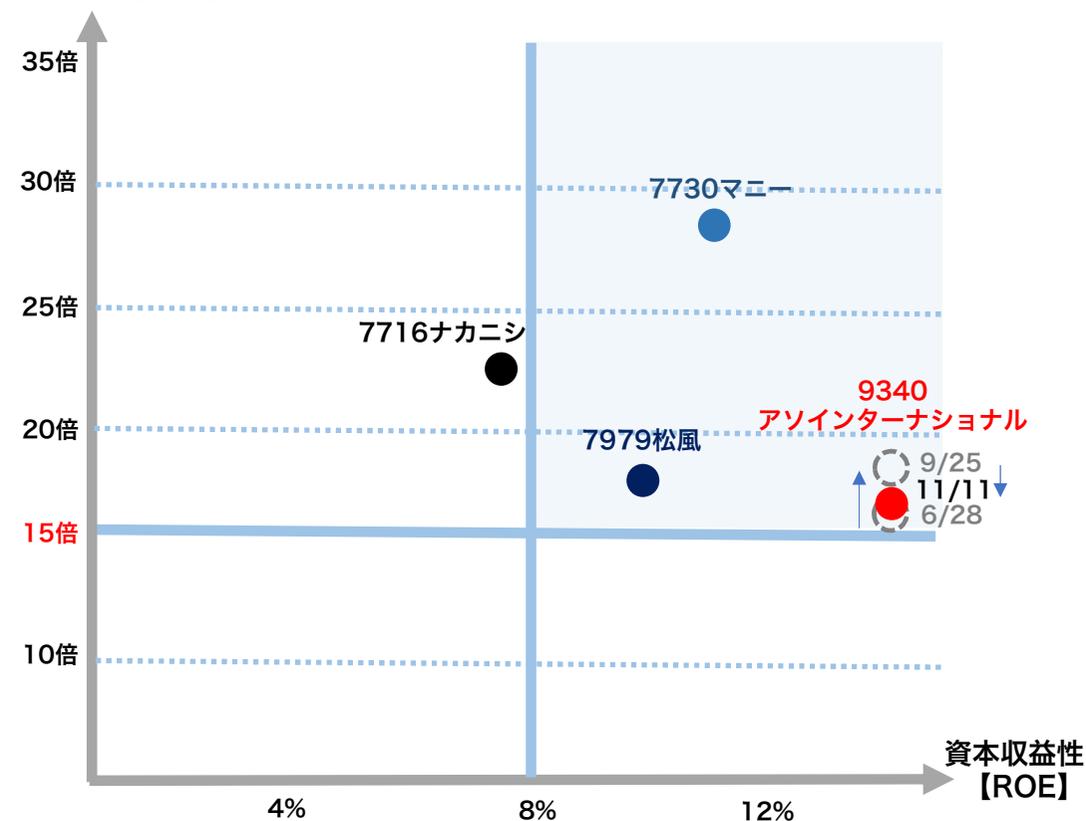
現状分析・評価 (資本収益性と市場評価に関するマトリクス分析・類似企業比較)

	決算期	2024年 11月11日株価	BPS(実) (円)	EPS(予) (円)	PBR (倍)	PER (倍)	自己資本 (百万円)	負債 (百万円)	総資産 (百万円)	β	CAPM (%)	WACC (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	24/12	2,654	1,464.0	113.7	1.81	23.3	123,657	33,101	156,758	0.900	6.3	5.5	7.8	2.3
7730マニー	25/08	1,819	531.2	64.5	3.42	28.2	52,330	4,847	57,177	0.763	5.5	5.2	11.5	6.3
7979松風	25/03	2,120	1,166.9	124.9	1.82	17.0	41,605	7,152	48,757	0.715	5.2	4.8	10.7	5.9
9340アソインターナショナル	25/06	1,351	565.7	86.0	2.39	15.7	2,773	411	3,184	0.76	8.6	8.5	14.6	6.1

市場評価【PBR】



市場評価【PER】



(類似企業数値は各社直近決算短信参照、PBRは四半期実績、PERは当期予想ベースで算出)

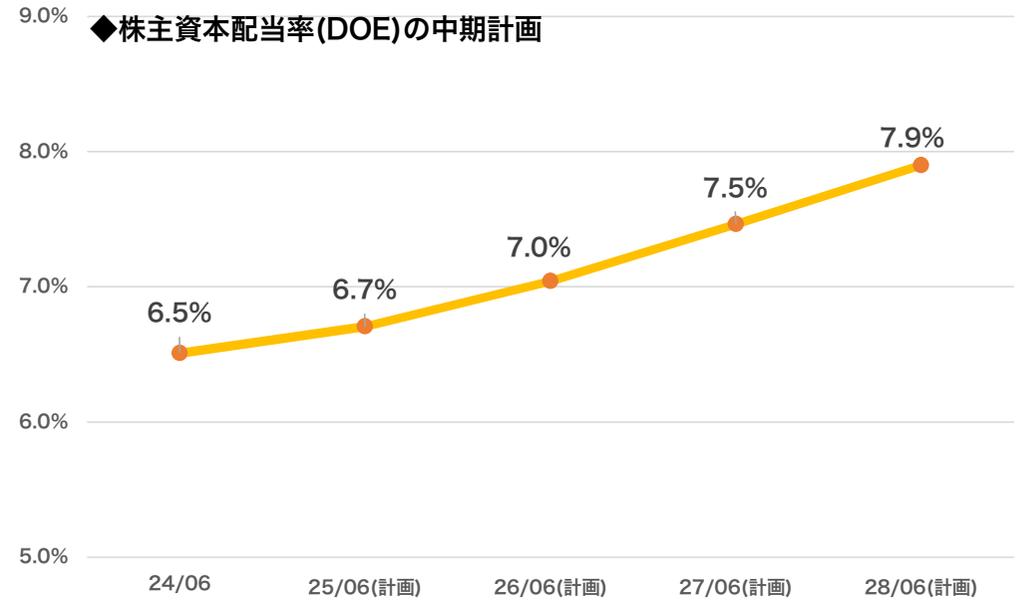
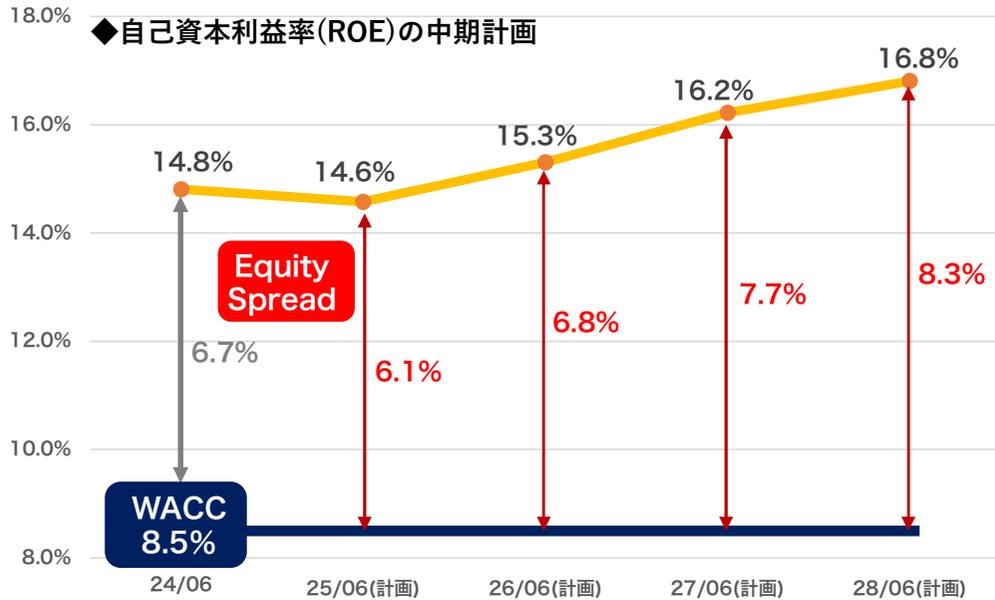
方針と目標(株主還元政策KPI/取組み)

①株主還元政策のKPI

- 配当性向 **配当性向50%程度**を目途とした株主還元政策を継続
- 株主資本配当率(DOE) **5%以上**を持続的に目標とする(上場企業中央値は2%、平均値は3%と認識)
- エクイティ・スプレッド 自己資本利益率と資本コストの差(ES=ROE-WACC)を**5%以上**とする

②2025年6月度第1四半期の取組み

- SR/IR活動の強化継続
 - 8月20日決算説明会(機関投資家向けリアル開催・オンデマンド配信)実施
 - 8月23~24日日経IR・個人投資家フェアへ出展、**接触個人投資家推計900名**
 - セルサイドアナリストカバレッジ(いちよし経済研究所)バイサイドアナリストミーティング4回
 - 株主総会(9月27日)後の中期経営計画発表会・株主懇親会実施(@ロイヤルパークホテル東京)
 - 任意適時開示12回**(動画公開等の告知を含む) / 報道機関インタビュー2回
- 株式流動性向上施策
 - 12月30日を基準日として1株を2株へ**株式分割**を取締役会決議(11月13日決議・適時開示)





会社概要



会社概要 (2024年10月1日現在)

会社名	株式会社アソインターナショナル 英名：ASO INTERNATIONAL, INC.	
代表者	代表取締役社長 阿曾 敏正 (あそ としまさ)	
創業・設立	創業1982年4月 法人設立1988年5月	
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目11番8号	
URL	https://aso-inter.co.jp/	
国内支店	新潟オフィス 大阪オフィス 名古屋オフィス	
子会社	フォレストudent・ジャパン株式会社 ASO INTERNATIONAL USA (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL HAWAII (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL MANILA (比国現地法人)	
上市市場	東京証券取引所スタンダード市場 【証券コード：9340】	
資本金	354百万円	
事業内容	歯科技工所の経営並びに歯科材料の輸入及び販売等	
役員	代表取締役 阿曾 敏正 取締役(社外) 田内 優悟(新任) 取締役 内山 淳 監査役(常勤) 永瀬 巖 取締役 桑原 勉 監査役(社外) 静 健太郎 取締役(社外) 葛西 一貴(新任) 監査役(社外) 奥村 祥樹	
連結従業員数	444名 (正社員・派遣社員パートタイマー含む、役員除く)	
歯科技工士及びパートナー数	歯科技工士数 48名 外部パートナー 55社	
連結総資産 / 純資産	連結総資産2,983百万円 連結純資産2,669百万円	

経営方針

「高品質」「高付加価値」を追求し、全従業員の人格・品格形成に努め、社会に役立つ企業として持続成長する。

審美追求・未病改善に資し、人々が健康で明るく、**QOL**(Quality of Life)の向上に貢献する。



経営理念

Professionalな最新技術を
世界から日本へ、日本から世界へ

ビジョン

売上高海外比率50%超の**シン**・歯科矯正
グローバル企業になる

ミッション

世界規模で歯科矯正業界に貢献する企業になる

株式分布状況（2024年6月30日現在）

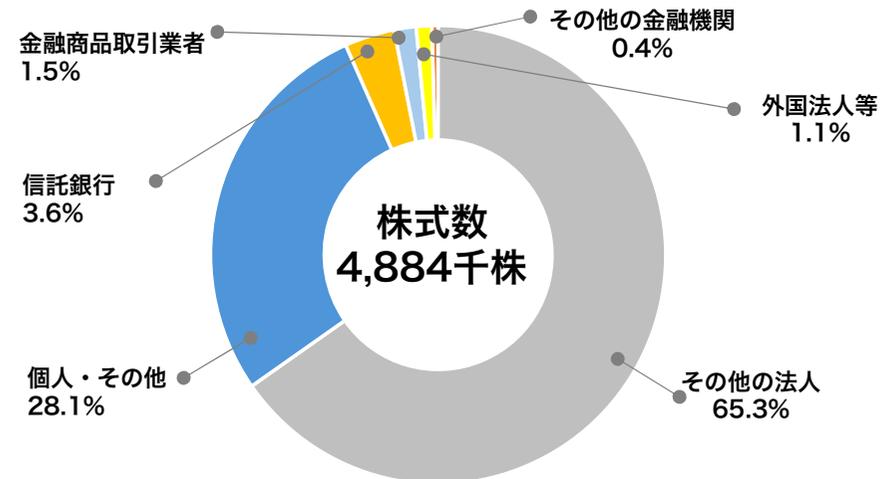
所有者別状況

項目区分	株式数		株主数	
	(株)	%	(名)	%
政府・地方公共団体	-	0.0%	-	0.0%
金融機関	銀行	-	-	0.0%
	信託銀行	174,300	1	0.1%
	生命保険	-	-	0.0%
	損害保険	-	-	0.0%
	その他金融機関	21,900	1	0.1%
金融商品取引業者	75,213	1.5%	19	1.1%
その他の法人	3,188,900	65.3%	24	1.4%
外国法人等	53,800	1.1%	17	1.0%
個人・その他	1,370,187	28.1%	1,599	96.3%
合 計	4,884,300	100.0%	1,661	100.0%

議決権あり株主数	1,485名
総議決権数	48,824個

大株主上位10位

	株主名	株式数	%
1	株式会社ASO	2,800,000	57.3%
2	阿曾敏正	399,700	8.2%
3	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	174,300	3.6%
4	光通信株式会社	150,500	3.1%
5	ASG Japan株式会社	143,900	2.9%
6	上田八木短資株式会社	68,300	1.4%
7	加藤 英次	60,500	1.2%
8	田中 博	35,500	0.7%
9	岩見 好爲	28,900	0.6%
10	丸田 稔	22,100	0.5%



免責事項

☞ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。

☞ 本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

☞ なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。

☞ 今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設
株式・株価に関する情報をお届けいたします。
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO_9340



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】